

**自民党** ポスター掲示にご協力いただける方を募集しています (詳細裏面参照)

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区 (越谷市・草加市)】

「継続は力なり」政治の原点・初心を忘れないために

「国会トピック」今年の自民党税制調査会報告  
「自立と誇りある国づくり報告」駅のホームドア設置について  
改めて「きかわだひとしとは？」どんな人？

きかわだステーション

～第 50 号～

きかわだひとしFBはこちら！友達募集中！↑↑↑  
衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591



自立と誇りある  
日本をつくります

毎月お読みいただき誠にありがとうございます！

おかげさまで『きかわだステーション』は第 50 号』を迎えました！

駅におけるホームドアの設置については、バリアフリー法に基づく基本方針で、優先的に整備すべき駅を検討し、地域の支援の下、可能な限り設置を促進することになっています。特に、視覚障害者からの要望が高い駅や、利用者数が 1 日で 10 万人以上の駅を優先しており、平成 32 年までに 800 駅に設置することが目標です。

現在、全国 665 駅に整備済みで、1 日で 10 万人以上の利用者数がある駅では、260 駅中 82 駅に整備済みです。

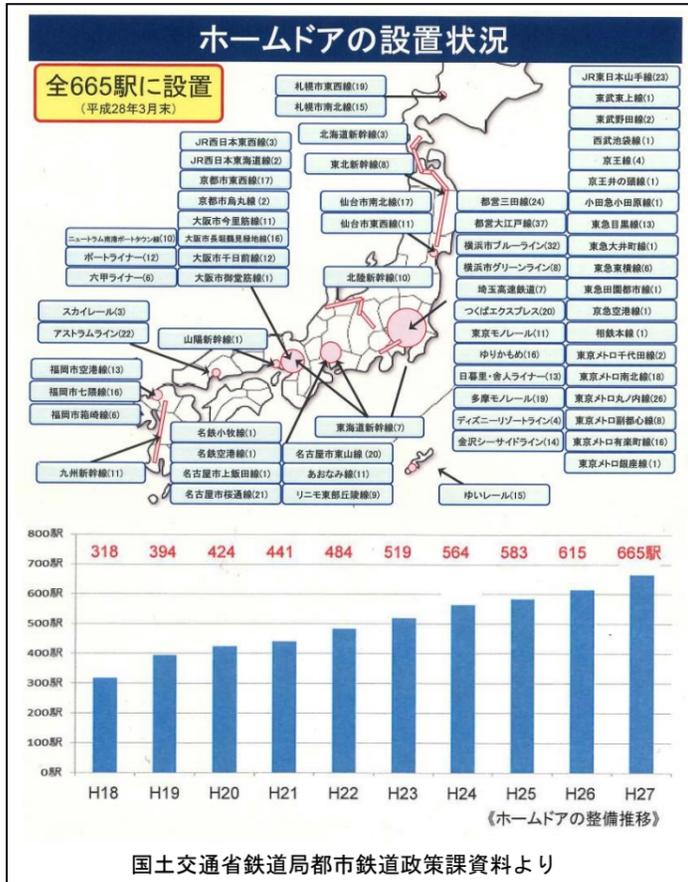
左下のホームドア設置状況の図を見ますと、残念ながら、越谷・草加各市内を通る鉄道である、東武スカイツリーライン、JR 武蔵野線共に、まだ未設置であることがわかります。越谷市・草加市各市内にある駅で、1 日の利用者数が 10 万人を超える駅は、東武スカイツリーラインの新越谷駅と、JR 武蔵野線の南越谷駅です。

国としては、上記のような目標の下予算を組んでおり、鉄道事業者から申し出があれば、補助できる状況にあります。

しかしながら、今すぐに設置できない課題が 2 つあります。

1 つは、ホームドア設置に係る国の補助制度は、事業費のうち、1/3 を国が補助する制度であり、残りの 1/3 は県や市、1/3 は鉄道事業者が負担することです。全ての事業費を確保するためには、県や市の理解と協力が不可欠なのです。もう 1 つは、車両扉の不一致、車両の長さの不一致による技術的な課題です。例えば、東武スカイツリーライン直通日比谷線の場合、現在、3 扉と 5 扉の車両が走っています。両方の規格に対応したホームドアは、現在ありません。

国土交通省によると、東武スカイツリーラインでは、平成 31 年～32 年にかけて、日比谷線や半蔵門線の車両を 4 扉の長さ 20m に統一する計画があるそうです。また、JR 東日本では、山手線と京浜東北線のほとんどの駅で利用者が 10 万人を超えており、これらの路線から優先的に設置する計画とのことでした。私としては、新越谷駅・南越谷駅は、実際に 10 万人以上の利用者数ですので、各計画を進めていく中で、さらに優先して対応してもらえよう、国土交通省のみならず、関係各所に、引き続き働きかけていく所存です。



【街で見かける黄色いポスター】政治活動用ポスター掲示のご協力をお願いします！

きかステ読者の皆様には、いつも熱心にお読みいただき、誠にありがとうございます。

毎朝、駅でお配りしていると、「黄川田さんを応援したいけど、仕事も忙しい。私にもできることはありますか？」というお話を伺うことがあります。そのような方には、是非とも、**越谷市内・草加市内にあるご自宅や会社に、黄川田の活動をご紹介させていただいている政治活動用ポスターを掲示**させていただけますと大変ありがたいです。政治活動用ポスターを通じて、地域の皆様に、広く黄川田の政治活動を伝えることができます。ご協力いただけます方は、お手数ですが、事務局までご一報いただけますと幸いです。よろしくお願いたします。【事務局 048-933-0591】

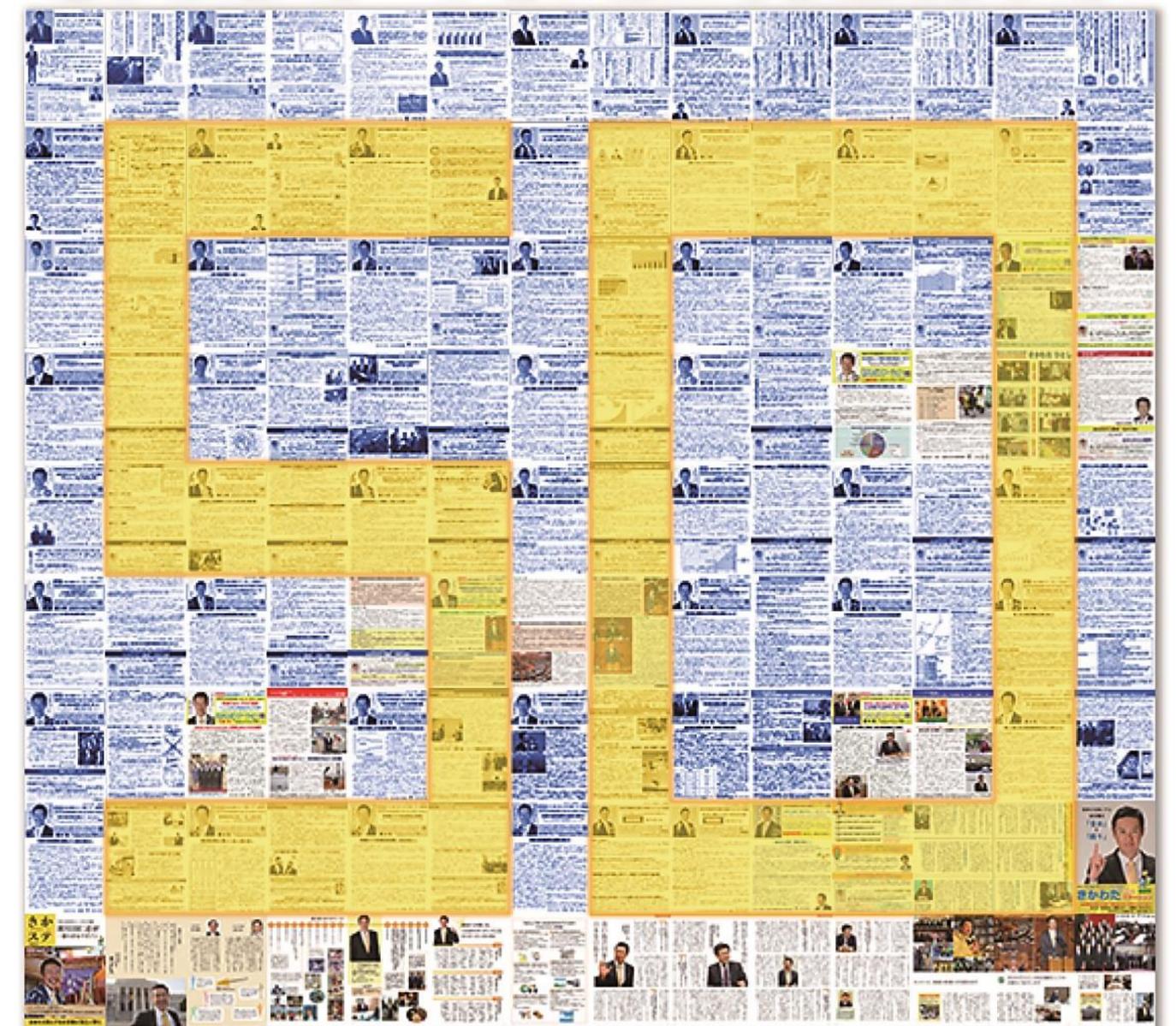


A1とA2があります

改めて…

衆議院議員「きかわだひとし」とは？どんな人？

昭和 45 年生まれ。現在 46 歳。自由民主党所属の 2 期目。東京理科大学工学部土木工学科卒業。米国メリーランド大学大学院で沿岸海洋環境学の研究に取組み修士号取得。建設コンサルタント会社でサラリーマン生活を送る。その後、国連環境計画の仕事で、日本海の環境を守る仕事に従事。松下政経塾を経て、平成 24 年に衆議院議員初当選。第 3 次安倍改造内閣で、外務大臣政務官を務める。現在、衆議院外務委員会理事、予算委員会等に所属。党では、団体総局生活安全関連団体委員長、国際協力調査会副会長、宇宙・海洋開発特別委員会幹事を務める。めざす国の姿は、「自立」と「誇り」ある日本。海洋国家・日本もめざしている。



# 「継続は力なり」～政治の原点・初心を忘れないために～

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。

この度、私の政策紙『きかわだステーション』が、第 50 号を迎えることができました。これもひとえに読者の皆様のおかげでございます。毎朝行っている各駅でのあいさつ活動の際、手に取っていただきまして、本当にありがとうございます。心より、感謝申し上げます。

『きかわだステーション』は、私が、ここ埼玉 3 区（越谷市・草加市）で政治活動を始めたときに、誕生しました。本来であれば、越谷・草加各市内の皆様一人おひとりと、直にお話させていただければ良いのですが、時間等、物理的に難しい面もあり、私の政治信条や取り組みたい政策、政治の現場の生きた情報を一人でも多くの方にお届けしたいという思いから作ったのが、『きかわだステーション』です。特に、平日の朝、越谷と草加各市内にある東武線の駅（現在はレイクタウン駅も実施中）10 駅で配ることから、「きかわだ」に「駅＝ステーション」を付け、命名しました。まさに、政治家・黄川田仁志の原点であります。

今号は、第 50 号という記念すべき号なので、カラー印刷（新年号等も同様）しておりますが、通常の『きかわだステーション』は、事務所で、秘書が一文字一文字パソコンで入力し、輪転機で印刷した後、折って作成している、ガリ版刷りの手作り政策紙です。

配り始めたとき、手に取っていただく方は、今よりずっと少なく、雨の日など、ほとんどもらっていただけない日もありました。でも、諦めずに続けてきた結果、今では、毎朝 100 名以上の方々にとりいただき、読んでいただいております。「いつも読んでいますよ」と声をかけてくれる方も増え、私はもちろん、一緒に配付しています秘書やボランティアの皆さんの励みになっております。

初めの頃は、まだ国会議員ではありませんし、私のことを誰も知りませんでしたので、自分が何者か、何がしたいのかという記事がほとんどでした。

現在は、衆議院議員として 2 期目を迎え、外務大臣政務官も経験したことから、実際に、私が、政治の現場で行っていること、その成果等をお伝えできるようになってきました。読者の皆様に、もっとたくさんの良い成果が伝えられるよう、これからも頑張る所存です。

私の政治活動に関する情報は、SNS 等、インターネットでも発信しています。しかし、私が政治家である限り、自らの政治の原点、初心を忘れないためにも、『きかわだステーション』の発行は、続けていこうと思っています。通勤・通学時間のお供に、ちょっとした時間で読んでいただけるよう、これからも工夫を尽くして参りますので、今後とも、ご愛顧いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 衆議院議員 黄川田仁志

### 『きかわだステーション』配付ボランティアさん募集中！

衆議院議員黄川田仁志事務所では、きかわだひとしの政策紙『きかわだステーション』の配付ボランティアさんを募集しています。きかわだひとしと一緒に、自立と誇りある日本を目指して活動しませんか？  
ご協力いただける方は、駅にいるスタッフにお声掛けいただくか、事務局までご一報いただけますと幸いです。

- 平日の朝、7:00 から 8:00 まで、次の駅前で配付できる方  
※実際に配付していただく曜日や日付は、毎月黄川田事務所が決定し、事前にお知らせします。  
【草加】谷塚、草加、松原団地、新田  
【越谷】蒲生、新越谷（南越谷）、越谷、北越谷、大袋、せんげん台、越谷レイクタウン
- 家や会社の近くでポスティング配付できる方  
（毎月 1 回 100～200 軒程度、散歩のついでにいかかですか？）

問い合わせは、衆議院議員黄川田仁志事務所 までお願いします。  
電話 048-933-0591 FAX 048-933-0597



駅で見かけましたらお声がけください

# ～税は政治の根幹～ 今年の自民党税制調査会報告

12 月 8 日（木）、与党税制改正大綱が発表されました。与党税制改正大綱とは、与党（自民党と公明党）が党内にある税制調査会で、翌年度以降の税金のあり方を話し合い、まとめたものです。政府は、この与党税制大綱を基に、翌年の通常国会に税制改正法を提出します。

つまり、与党税制改正大綱を決める税制調査会は、国民の皆様のご生活に直結する、とても重要な会議なのです。

自民党では、宮沢洋一会長を筆頭に、税制調査会（以下、税調）が開催されます。税調には、自民党に所属する全ての国会議員が参加できます。

税調の時期になると、毎年様々な業界団体から、自民党に対し税金に関する要望が提出されます。それらについて、要望を聞き入れるべきか否か、一人ひとりの国会議員が挙手をし、意見を述べていきます。その意見が、宮沢会長他、税調幹部の理解を得られれば、自民党税調として財務省に対し、意見を取り入れて考え直すよう指示が出ます。

どんな会議でも、国会議員の発言が重たいことは当然ですが、特に、税調における発言は、翌年度以降の国民生活に大きく影響を与えることとなりますので、責任重大です。国会議員の発言内容が勉強不足であれば、その場で、税調幹部より厳しい指摘を受け、要望が通らないこともあります。まさに真剣勝負、待ったなしの会議なのです。

私は、先の臨時国会より、自民党団体総局生活安全関連団体委員長を務めていることから、平成 29 年 3 月に施行される準中型免許制度に対応して、青色申告を提出する自動車教習所が該当車両を購入する際の税制優遇を訴え、与党税制改正大綱に盛り込んでいただきました。また、海洋産業に係る税制優遇についても、盛り込んでいただきました。税金のあり方は、政治の根幹です。国のかたちを見据えつつ、今後も積極的に取り組んで参ります。



税調の会場は国会議員で溢れかえります

### 【平成 29 年度与党税制改正大綱の主な内容】

- ・ 配偶者の減税対象の年収上限を現行の 103 万円から 150 万円に引き上げ
- ・ ビール系飲料 3 段階で格差を解消し、平成 38 年 10 月 1 日に税率を一本化
- ・ 競争力強化のための研究開発税制の見直し ・ 賃上げを促すための所得拡大促進税制の見直し
- ・ 地域中核企業向けの設備投資促進税制を創設 ・ 地方拠点強化税制を拡充
- ・ エコカー減税 2 年間延長 ・ 国際的な租税回避に対応するための国際課税制度の見直し…等

## 駅のホームドアの設置について～読者からのメール～

衆議院議員きかわだひとしの公式HPをご存知でしょうか？

公式HPには、皆様からのご質問やご意見を受け付けるボタンが設置されております。今号では、公式HPからお問い合わせのあった「駅のホームドアの設置」について、報告させていただきます。Tさんからのメールは、東武スカイツリーラインのラッシュ時のホームの混雑状況が凄まじいことから、全ての駅にホームドアを設置して欲しいという内容でした。

私は、国会に通勤する際、東武線やJR武蔵野線を利用しています。朝のラッシュ時、特に、電車の遅れ等が発生した場合のホームの混雑状況が凄まじいことは、身をもって知っています。

国では、今、どのような対策をしているのか、早速、国土交通省の担当者から話を聞きました。⇒裏面に続く



「お問い合わせ」ボタンをクリックするとご質問等が入力できるようになっています  
<http://www.kikawadahitoshi.jp/>